

ボタニカ・RYUギャラリー・EN 静岡県内3ギャラリー合同企画展

EN団体概要

設立：2015年、理念：美術でつなぐ

ミッション：美術でつながり、集い、語らい、切磋琢磨し、人を育て、自らも成長する

活動内容：①DHARMA沼津をはじめとした展示やイベント ②アートを通して子供たちの創造性を育む取り組み

所在地：沼津市市場町12-24

ホームページアドレス：<https://www.facebook.com/Numazu.EN>

連絡先など：hoop310@gmail.com

始めに

活動拠点であるDHARMA沼津の展示壁面の作成など施設をギャラリーとして充実させ、来場者を増やし更なる地域活性化につながる賑わいをつくるために、静岡の「金座ボタニカ」と富士宮の「RYUギャラリー」と「DHARMA沼津」の3ギャラリーで巡回企画展示を行い、静岡県内の造形作家同士の交流を深めることで、DHARMA沼津の存在感を高め、美術に関心がある人達の間での認知度を上げることを目的に、静岡県内3ギャラリー合同企画展を企画しました。

しかしEN、Botanica、RYU同じ静岡県内のギャラリーですが置かれている環境は全く違います。一方で静岡県といえば共通のアイデンティティがあります。それが「富士山」です。私たちの日常にあって、観光アイドルではない、日本の象徴でもない。自分を映し出す鏡のような存在…富士即私の思い。富士山と共に生き、足元で暮らしている、富士の国の住人として「そこに在る富士山」を表現した展示としました。

実施概要

静岡のボタニカと富士宮のRYUギャラリー、DHARMA沼津の3ギャラリーによる富士山をテーマにした巡回企画展示。参加アーティストは各ギャラリーで10名を選出、合わせて基本30名による企画展示としました。5月の富士宮のRYUギャラリーを皮切りに、7月の静岡のボタニカと巡回し、最終展示場所である9月のDHARMA沼津のみ35人のアーティストで、インスタレーションを含むスケール感のある展示をしました。

展示スケジュール

● 沼津EN+静岡ボタニカ+富士宮RYU合同グループ展

「そこに在る富士山」

@富士宮RYU Gallery 2019.5.7~19 参加作家30人

@静岡Botanica 2019.6.22~7.7 参加作家30人

@沼津EN 2019.9.22~10.14 参加作家35人



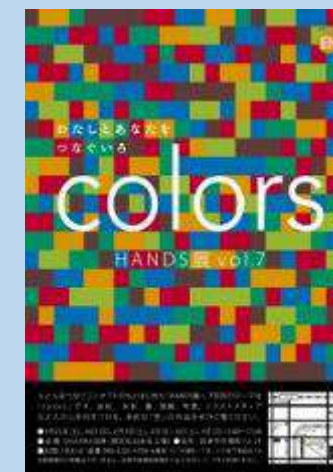
【その他の展示】



青木一香個展
1986年からの仕事
2019.11.9~11.30



都築透 作品展
2019.12.14~12.22



諫山元貴「Order #3」
HANDS展「colors」
2020.1.25~2.9

結果

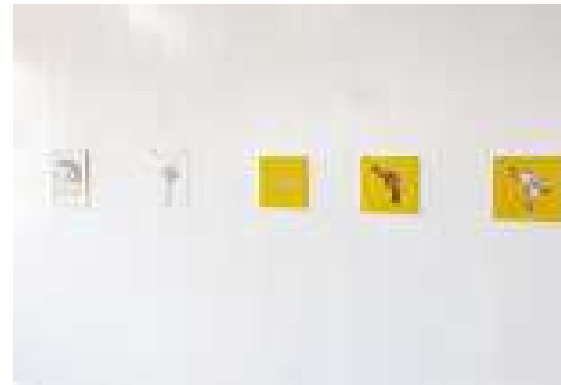
沼津EN+静岡ボタニカ+富士宮RYU合同グループ展では、主たる目的である参加作家同士の交流を図ることができ、その後のENの活動に参加してくれる作家とつながりが出来ました。来場者数は300人、ケーブルテレビ、朝日新聞、沼津朝日、読売新聞、静岡新聞から取材を受け、「DHARMA沼津」の認知向上に寄与することが出来ました。



沼津EN+静岡ボタニカ+富士宮RYU合同グループ展「そこに在る富士山」



青木一香個展1986年からの仕事



HANDS展「colors」



諫山元貴「Order #3」



都築透 作品展

自己評価

合同グループ展「そこに在る富士山」によって、以後の企画展示への出品作家が増えるなど、静岡県内での「E N」の存在感を高め「DHARMA 沼津」の認知向上が図ることができました。また前年度に行った30年間使われていなかった元印刷工場をセルフリノベーションし、「DHARMA 沼津」として復活させたことが評価され「電通グループECO AWARD PLUS」で準グランプリを受賞しました。

そしてこれまでのE Nの活動によって「静岡文化プログラム」の認証を受けることが出来ました。このような評価は「E N」の活動が単なる自己満足ではなく、客観的にも認められていることと捉えています。



これからの展望（新型コロナウイルスの影響）

新型コロナウイルスの影響により、一時的に活動を自粛しました。また人を集客することを目的とした展示計画を変更せざるを得なくなりました。そこでまずは「DHARMA沼津」のギャラリーとしての施設の充実を図るため、セルフリノベーションを行い、受付の整備、手すりの設置、展示壁面を取り付けを行っています。そして11月から1か月間の企画展示として「僕らはみんな生きている」を行うこととしました。With コロナの中での展示の在り方を探り、安全への対策を行いながら実施する予定です。

